

●スポットメインモニター / スポットコールモニターの機能について

単画面表示に切り替わった後の動作が、取扱説明書に記載されていません。
本機能を使用する場合は、以下の内容をご一読ください。

〔モーション検知処理〕 タブ（取扱説明書35ページ）

- 「スポットメインモニター」を〔オン〕にするとモーション検知時にトリガーカメラに設定したカメラをメインモニターに表示します。トリガーカメラを複数設定した場合や、モーション検知やアラーム検出が複数同時に発生した場合は、単画面の自動切り替え表示を行います。

モーション検知終了後には、単画面表示に切り替わる前の表示状態に戻ります。

ただし、モーション検知やアラーム検出が複数同時に発生した場合には、最後に表示したカメラを単画面で表示し続けます。

- 「スポットコールモニター」を〔オン〕にするとモーション検知時にトリガーカメラに設定したカメラをコールモニターに表示します。トリガーカメラを複数設定した場合や、モーション検知やアラーム検出が複数同時に発生した場合は、単画面の自動切り替え表示を行います。

モーション検知終了後には、〔コールモニター〕ダイアログで設定した表示状態に戻ります。



VR-G2108の設定画面（例）

〔アラーム〕 設定（取扱説明書42ページ）

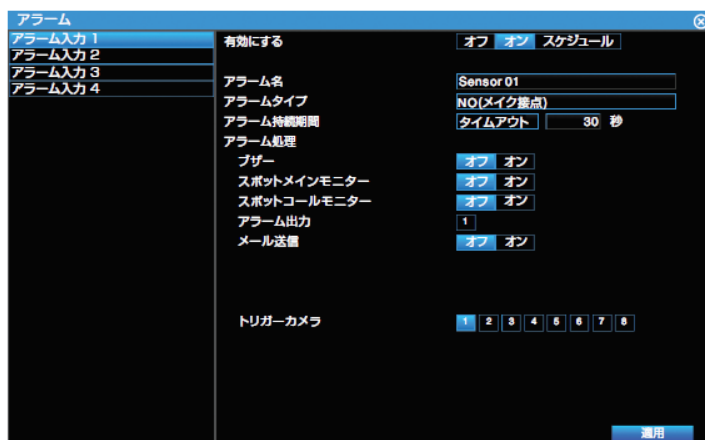
- 「スポットメインモニター」を〔オン〕にするとアラーム検出時にトリガーカメラに設定したカメラをメインモニターに表示します。トリガーカメラを複数設定した場合や、アラーム検出やモーション検知が複数同時に発生した場合は、単画面の自動切り替え表示を行います。

アラーム検出終了後には、単画面表示に切り替わる前の表示状態に戻ります。

ただし、アラーム検出やモーション検知が複数同時に発生した場合には、最後に表示したカメラを単画面で表示し続けます。

- 「スポットコールモニター」を〔オン〕にするとアラーム検出時にトリガーカメラに設定したカメラをコールモニターに表示します。トリガーカメラを複数設定した場合や、アラーム検出やモーション検知が複数同時に発生した場合は、単画面の自動切り替え表示を行います。

アラーム検出終了後には、〔コールモニター〕ダイアログで設定した表示状態に戻ります。



VR-G2108の設定画面（例）